



# フォトコレ in ひろさき

弘前れんが倉庫美術館プレオープン



開館記念春夏プログラム「Thank You Memory -醸造から創造へ-」展示風景

6月1日 弘前れんが倉庫美術館（吉野町）

**事** 前予約した市民が訪れ、明治・大正期の煉瓦（れんが）倉庫を改修した建物と、現代アートの融合を楽しんでいました。また、太陽に照らされたシードル・ゴールドの屋根が、待ちに待った開館に彩りを加えました。

## 弘前公園開門



5月18日 弘前公園（下白銀町）

**4** 月10日から閉門されていた弘前公園の門が、38日ぶりに開門しました。開門を待ちわびた市民らが訪れ、久しぶりの公園散策を楽しんでいました。

## 高校生溶接塾



6月9日 弘前工業高等学校（馬屋町）

**機** 機械科の生徒たちが、二唐刃物鍛造所の山崎雄亮さんの指導の下、溶接を学びました。飛び散る火花を恐れることなく、生徒たちは真剣な態度で溶接の技を磨いていました。

各地で行われたイベントやまちの話題をお届けします★

File. 27



歴史と伝説の里  
「鬼沢の会」事務局  
なるみたつや  
鳴海 達也さん

## 地域の宝を未来に残したい

「鬼沢の会」では、鬼伝説や藤田民次郎の物語、名産のニンニクやリンゴなどの、魅力あふれる地域資源を生かしたバスツアーを開催しています。平成25年から、年に2回の日帰りバスツアーを開催して、今年で8年目になります。

私は鬼沢に生まれました。小学生からお囃子（はやし）を始め、ねぷたや獅子踊りなどお囃子が必要な地域のイベントには積極的に参加してきました。おかげで、地域のたくさんの人々に顔を覚えてもらえた、それがバスツアーの内容の充実につながっていました。例え、史跡めぐりや農作物の収穫体験、郷土料理のふるまいなどがあるので



▲ニンニクの収穫体験の様子

すが、これらは全て地域の皆さんとの協力があるから成り立っています。日頃から顔を合わせ、信頼できる間柄だからこそ実現できたものだと思います。

平成29年から活用している市民参加型まちづくり1%システムは、ツアー内容の見直しや、新しい挑戦をするきっかけになっています。今は、鬼伝説の紙芝居を作れたらいいなと考えていますが、鬼伝説は地域で大切にしてきたものなので、慎重に進めています。また、1%システムの活用により、以前よりも広くツアーの周知ができるようになりました。過去には、広島県や大分県から参加してくれた人もいて驚きました。

日帰りのツアーではありますが、準備には時間がかかります。ルートや説明内容は適切だろうか、昼食にはどんな料理を出そうか、彩りはどうだろうかなど、夜遅くまで話し合いをすることもあります。当日も、私は司会やお囃子など大忙しだですが、ツアーを作り上げている充実感を



プロフィール

弘前市出身。鬼沢檜木土地改良区に勤務しながら、鬼沢地区的地域資源を生かしたバスツアーを開催している。

感じます。

開催の回を重ねるごとに参加希望者は増え、中には毎回参加してくれる人もいます。広報ひろさきに掲載した今年7月のバスツアーは、広報配布後すぐに申し込みの電話が来て、あっという間に定員が埋まってしまいました。こうして鬼沢を訪れる人が増え、新聞やテレビなどで紹介されると、鬼沢への注目が高まっていると感じます。これが私のやりがいであり、新たな挑戦の後押しになっています。

今後も、鬼沢を訪れたことのない人や若い人にも魅力を感じてもらえるよう、地域資源を生かしたツアーを続けていきます。歴史や伝統を守りつつ、新しいことに挑戦しながら、鬼沢の皆さんと一緒に地域を盛り上げていくことが私の目標です。

僕たちに会いに来て！

今号の表紙+1枚



ラジオでも  
市のお知らせを放送中！

### ■市政みより情報

毎週月～金曜日  
午前7時30分ごろ、午後5時25分ごろ

### ■行政なんでも情報

毎週月～金曜日、午前11時30分ごろ

※災害・緊急時もご利用を。随時情報を提供しています。



弥生いこいの広場に今年4月に生まれた6匹のウリ坊。体のしま模様が特徴的です。お父さんのシシマル、お母さんのヤヨイに見守られながら、元気いっぱい育っています。ぽかぽか陽気の中、6匹仲良く眠る姿が、来場者を和ませていました。

今月の  
納税

固定資産税 第2期 国民健康保険料 第1期  
介護保険料 第1期 後期高齢者医療保険料 第1期

納期限  
**7/31 (金)**

納税には便利な口座振替をぜひご利用ください。